主として都内で活動中の高次脳機能障害の当事者・家族会

高次脳機能障害の当事者や家族の方々は、それぞれの地域で集まりを持って、同じような悩みや困りごとを抱える仲間同士の支え合いをしています。詳細については、直接会にお問い合わせください。

- 注1) 会名称部に★が付記されている会は、東京高次脳機能障害協議会(略称 TKK)の参加団体です。
- 注2) 連絡先(電話・FAX番号、Eメールアドレス) については、それぞれ各団体の承諾を得て掲載しております。

令和6年3月28日時点

1	b 71		\± 45 4-	令和6年3月28日時点	
	<u>名称</u>		連絡先	備考	
1	★ 特定非営利活動法人 東京高次脳機能障害協議会 (略称 TKK) http://www.brain-tkk.com	電話	080-5773-2396 <事務局>	後天的に様々な原因による脳損傷で、高次脳機能障害を 持った者に対して、保健・医療・福祉の充実を図り、生活 支援と社会参加を促進する事業、及び行政・医療・福祉や 一般社会に対して、当障害の理解と支援を広める事業を行 うことにより、当事者とその家族が安心して生活できる社	
		FAX	03-3704-2187 〈今井>	会の実現を目的としている。当法人の趣旨に賛同する当事者・家族・家族会や関連団体の代表者・支援者などの「個人」や「団体」が構成員。要望提言・支援・啓発・社会教育・調査研究・情報収集提供及びネットワーク構築など、様々な事業を協力して展開している。平成29年度には「発	
		Eメール	info@brain-tkk.com	保保な事業を協力して展開している。平成29年度には「発足15周年・NPO法人設立10周年の記念事業」を開催した。毎年「実践的アプローチ講習会」や「医療及び家族相談会」を開催している。令和3年現在、東京都内の33団体が加盟している。	
2	◆ <港区> 高次脳機能障がい者の未来を 紡ぐ会	電話 (FAX兼)	03-3444-6126	相談、交流、情報交換、親睦、要望、啓発を中心に、主に 偶数月の土曜日または日曜日などに定例会開催。2021年当 事者の会も発足。港区主催の高次脳の「相談会」に協力。	
-	MJ N AS 「みなと高次脳」 https://yykoujinou.com/	Eメール	yykoujinou@ honey.ocn.ne.jp	ホームページの「問い合わせ」というコーナーからもメール連絡が可能	
3	<新宿区> 新宿高次脳機能障害者友の会 (アンサンブル)	電話 (FAX兼)	03-3200-8970 <太田>	新宿区内における高次脳機能障害の理解と普及・啓発。	
		Eメール	m. ohta102@ quartz. ocn. ne. jp	2 か月に 1 回交流会を開催。区外又は会員外の方も参加可能	
4	<墨田区> 高次脳機能障害すみだ患者 • 家族の会	電話	03-3623-7910 <関野>	墨田区在住者中心ですが、関連医療機関からの紹介のある方は、近隣の区民も可能です。急性期を過ぎた当事者田区市(新文学)では、近隣の区民も可能です。急性期を過ざれ、基地区では、月・などの連携があります。グルーブ訓練は、月・なに、日、大学・の施設との連携があります。グルーブ訓練との、月・なに、日、大学・のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	
5	<江東区> 大 江東区・高次脳機能障害者と 家族会	電話	03-3642-0823 <田代>	高次脳機能障害者は社会リハが必要。地域の人達と交わり ながらのお茶会を開催	
	(福寿の館)	Eメール	tashiromisao@ gmail.com	STORES OF STORES	
0	<品川区> 品川区高次脳機能障害者と 家族の会 https://shinagawa-kouji.com/	電話	03-3781-0921 <渡辺>	毎月第3日曜日13時半より定例会「ひだまり」を開催して	
		FAX	03-3781-9126	います。定例会のなかでは、当事者の集団認知訓練、また 家族は別室で家族相談会を行っています。年に1回、家族 会主催で講演会も開催しています。どなたでも参加できま	
		Eメール	mitsuewatanabe@ w8.dion.ne.jp	す。詳しくは会のホームページをご覧ください。	
′	<目黒区> 目黒区高次脳機能障害者家族会 https://megurokufamily. wixsite.com/megurokufamily/about	電話	080-5028-7519 <根本>	偶数月の第3日曜日午前10時から定例会を開催。定例会同	
		FAX	03-5721-7166 <根本>	日時に別室で当事者会も行っている。障害を持っても地はでより良く生きることはみんなの問題です。一人で抱えままず参加してみませんか。	
		Eメール	ai-chino@ aidea.co.jp		

名称			連絡先	備考
<大田区>	*	FAX	03-3730-6823	当事者と家族、医療、介護、福祉等関係者が、毎月第4曜日「たまりば~」定例交流会、毎月第1日曜日AMに「次脳機能障害と囲碁&心の唄コンサート」、PM「当事者
フォーラム 大田高次脳	Eメール	yoiya.yoiya3108@ gmail.com	会・楽花」を開催。どなたでも参加可。「家族相談会」時	
く世田谷区> パートナーセンター (旧コージーズ)	電話	03-6804-0405		
	FAX	03-6383-2156	高次脳機能障害・若年認知症当事者と共に活動します。 私たちのくしたい><できる>を一緒にしていきましょ	
	Eメール	partner@ otagaisama.or.jp	「う。 	
★ <世田谷区>	電話	03-5491-0340	高次脳機能障害のある方、家族、医師、セラピスト、施職員、ケアマネジャー、就労支援職員、失語症会話パー	
世田谷高次脳機能障害	世田谷高次脳機能障害連絡協議会	FAX	03-3413-5039	ナー、ボランティアなど支援者が多い。政策提言、講師派 遣、「春の音コンサート」の開催など、世田谷区で活動
〈杉並区〉 11 杉並高次脳機能障害家族会 クローパー	★	電話 (FAX兼)	03-3247-3242 <山田>	高次脳機能障害の当事者と家族、支援者、関心のある人 集まっています。クローバーは、この障害についての勉 会(4回/年)・当事者や家族が自由に話せる当事者カフェ (第4木曜日)・家族カフェ(第1土曜日)・総会(1回/ ・年)・お楽しみ会やバスハイクなどのイベントを会員を
	八庆五	Eメール	mmmd0917@ gmail.com	またの会でパスパイクなどのイベントを会員を 象に開催しています。会やイベントの詳細は、クローバ 通信(3回/年)で会員にお知らせしています。なお、事間 連絡があれば、入会前でもこれらの会に参加することも きます。また、杉並区以外にお住まいの方も入会OKです
<板橋区> 中途障害者と家族の会 「のびるの会」	ŧ	電話 (FAX兼)	03-3974-7344 <中途障害をもつ 人のデイサービス をつくろう会 本山千恵子>	板橋区内の中途障害者の日中の生活がより豊かになるよう、家族・ボランティアと共に活動を通して交流しつつ索している。高次脳機能障がいと難病のピアカウセリンを毎月第2火曜日(8月除く)と第4日曜日(8月・12月く)開催
く板橋区> 特定非営利活動法人 みんなのセンターおも		電話 (FAX兼)	03-3579-7059	区内在住の高次脳機能障害や難病等で中途障害となったが、それぞれの残存機能や個々の能力を活用し、向上しいながら社会参加をしている施設です。 ご利用者のクオリアイの高い手作り作品は定評がありませる かんさい サイス ロッグス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイ
デイサービスおむすび家族会	Eメール	omusubi@ polka.ocn.ne.jp	す。家族会は不定期で茶話会交流を開催しています。な でも相談できる温かい空間を提供しています。	
<練馬区> ねりま高次脳機能障害家族会 らぽーる https://kazoku− rapport.hp.peraichi.com/nerima	電話	090-2239-4871 <保坂>	 高次脳機能障害者を支える家族が想いを語り合い、とも 支え合う会です。毎月1回、土曜または日曜(14:00~ 16:00) 、中村橋福祉ケアセンターで集まり、交流や情報	
	Eメール	yxz0328bb@ gmail.com	換を行っています。今後は当事者を交えての活動も検討 練馬区外の方の参加も歓迎	
<足立区> 特定非営利活動法人	利活動法人	電話	03-5888-7669	高次脳機能障害者・ご家族・関係機関職員の方たちが入 されています。毎月通信発行。交流会・勉強会あり。デ
足立さくら会 https://adachi- kyodo.genki365.net/G000086/	Eメール	adatisakurakai@ yahoo.co.jp	サービスの運営および働ける場(カフェ)の運営をしてます。また、相談支援事業も行っています。	
★ <葛飾区> 特定非営利活動法人 高次しょうぶ (高次脳機能障害者家族会) https://jhanaok.wixsite. com/website	電話	03-3694-0234 <山嵜>	高次脳機能障害者とその家族が、社会の中で孤立しないめに、交流のための活動をしています。毎月第2土曜日 「ウェルピアかつしか」でミニデイサービスを行ってき	
	FAX	03-3694-0299	した。相談会、バスハイクも行ってきました。緊急事態 言のなかで活動を休止していましたが、再開に向けて準 しています。家族会の定例会は奇数月第3木曜日に「ウ	
	Eメール	kojishobu2021@ gmail.com	ルピアかつしか」で行っています。詳しい活動予定は高しょうぶのホームページをご覧ください。	
<江戸川区> 高次脳機能障害家族会	*	電話	090-9291-5825	どうしたらよいか困ったとき、気になることがあったと
ID ID ID ID ID ID ID ID	FAX	03-3655-5580	き、そんなとき一人で悩まずお互いに語り合い情報交換 る。障害のある人もない人も、自分らしさを出し合える	
	Eメール	h.h.y.y.k-goseki @jcom.home.ne.jp	動を工夫しています。	

	名称	連絡先		備考
19	<八王子市> はちおうじ高次脳機能障害者 家族会 「はっちゃん」	電話	080-1254-7480 <八王子市高次脳 機能障害者相談室 はっぱ内 担当: 江村・西村>	八王子市で初めての高次脳機能障害者の当事者・家族会と して、平成29年7月に立ち上がりました。高次脳機能障害 者とその家族が、地域で安心して生活できるよう活動を進 めてまいります。【活動内容】定例会、学習会、その他
	http://blog.livedoor.jp/ hacchan802/	FAX	042-666-5881	定例会: 2か月に1回、八王子市内にて開催。当事者・家 族の交流や情報交換などを行います。
		Eメール	hacchan.koujinou@ gmail.com	
20	<立川市> 高次脳機能障害の会 「スマイル立川」	電話 (FAX兼)	042–531–7739	2か月に1回(13:30~16:30)、立川市総合福祉センター 2階で実施しています。当事者、家族、その他、関心のあ る方ならどなたでも自由参加です。悩みごとの相談・アド バイス・情報交換・ランチ会(時折り)。医療、行政、社
		Eメール	fukui-shigeru@ tbz.t-com.ne.jp	協、包括等の方が参加してくださってご相談にのってくだ さいます。
21	★ <青梅市> 高次脳機能障がい者と家族の集い 「なんてんの会」	Eメール	oume_nanten_inoue @yahoo.co.jp	偶数月の第3金曜日の午後1時より、青梅市障がい者サポートセンターにて家族中心の定例会年2~3回、当事者参加のレクリエーションを企画。青梅市・大久野病院と協働事業として、高次脳機能障害者グループ認知訓練を実施。平成25年度より、就労訓練サークル「アトリエなんてん」スタート
	★ <調布市> 特定非営利活動法人高次脳機能 障がい者活動センター 調布ドリーム 家族会 http://www.chofudream.com/	電話	042-444-3068	毎月第3日曜日(変更あり)の午後1時から3時に行って います。家族が互いに支え合う家族の心のリハビリの場所
		FAX Eメール	042-444-4015 info@ chofudream. com	です。悩みは一人で抱えずに皆で知恵を出し合ったり、話し合うことで気持ちが軽くなるそんな家族会です。
23	★ <調布市> いきいき高次脳機能障害者の会 東京レインボー俱楽部	電話	042-486-8765	利用条件として、参加には、家族または理解のある方の同件をお願いします。また、医療顧問の診察をお願いしています。 ます。 主に当事者をメインに卓球を火曜日・金曜日に行っていま
	果泉レインホー倶楽部	Eメール	tokyorainbowclub@ yahoo.co.jp	す。
24	<調布市> 社のハーモニー ♪	電話	042-486-4438	「高次脳機能障害の理解を広げ」「障害のある方もない方 も、共に暮らせる街づくり」をめざし活動しています。ヨ ガと卓球を各々月1回。手作り市「杜のマルシェ♪」と
	http://morihamo.com/	Eメール	mountone@ jcom.home.ne.jp	「杜の仲間たちコンサート」を各々年1回開催。企画イベントは、ホームページ内ブログをご覧ください。
25	<町田市> レインボー町田	電話	042-726-5228	毎月第2、4水曜日の午後2〜4時を基本に集まり、お互いに理解し助け合ってリハビリをすることで、日常生活をより良く、過ごしやすくするために活動しています。情報交換をすることが家族の支えにもなっています。本人と家
		Eメール	rrainboemachida- 2007@yahoo.co.jp	交換をすることが家族の文だにもなっています。本人と家 族以外でも関心のある方の参加も大歓迎です。
	★ <小金井市> 高次脳機能障害者小金井友の会 いちごえ会 http://ichigoe.org/	電話	042-401-0051	
26		FAX Eメール	042-401-1555 masusachi@ kxf.biglobe.ne.jp	「高次脳機能障害者が生き甲斐を持って働き、生きる場所をつくる」が目的。会員は当会顧問上田敏先生による医療・リハビリ・生活相談を受けることができます。
			info@ichigoe.org	
27	<日野市> 高次脳機能障害者と家族の会 かしのきひの	電話	080-8431-3400	定例会は毎月第2火曜日午後、情報交換、悩みの共有、グ ループリハビリとして料理教室を実施
28	★ <国分寺市> 高次脳機能障がい者の会 メビウスのWA	電話	042-537-9865	毎月第3土曜日午後、国分寺市ひかりプラザにて定例会を開催。当事者のみの参加が多め。家族とやりたい行事も取り入れ交流会を工夫。情報交換及び悩み相談、講演会で学び、障害の啓発活動を行う。
29	<武蔵村山市> 高次脳機能障害者と家族の会 **** 茶歩	電話 (FAX兼)	042-560-8374	定例会は毎月第2火曜日午前。当事者や家族・地域の医療 関係者が集まり、自分達の経験したことを率直に出し合 い、悩み相談・情報交換を行っています。

	名称	連絡先		備考
		電話	080-5377-8292	
30	<多摩市> 高次脳機能障害友の会 らーふ	FAX	042-311-2737	- 多摩市周辺地域の家族会です。定例会を隔月で開催し、悩 みごとや困りごとを話し合い、情報交換をしています。地
		Eメール	tama-ikatu@ inagi- masayume.com	域活動支援センターの方の協力を得て活動しています。
Ī	<羽村市>	電話 (FAX兼)	042-554-7494	活動場所:羽村市福祉センター
31	、初刊ロン はむら高次脳機能障害家族会	Eメール	masumama. 1992- 1122@ ezweb. ne. jp	定例会:奇数月の第3週の水曜日午後7時から 当事者・家族はもちろん、ご協力いただけるスタッフも募 集しています。連絡ください。
	★ <あきる野市> あきる野「こーゆう」 (高次脳機能障害者と家族の会)	電話	090-1816-4892	
32		FAX	042-518-7737	・ 奇数月に家族や本人の悩み相談、情報交換等の定例会を 行っています。
		Eメール	koyu-carenet @outlook.jp	
	<北多摩北部5市> 高次脳機能障がい者家族会 絆	電話	042-446-7778 <リスタート方>	
33		FAX	042-446-7779 <リスタート方>	コロナのため、現在活動を休止しています。近いうちにSNS などでの活動再開を企画中です。
	apT	Eメール	kizuna5city@ gmail.com	
34	もやもや病の患者と家族の会 関東ブロック (もやの会関東ブロック) http://moyanokai.com	電話	相談<吉川> 03-5484-4994 入会 0727(61)8825 (事務局担当 須戸) (FAX同じ)	もやもや病の患者と家族の会、関東ブロックです。患者と 家族で約360人の仲間です。小児発症、大人発症、それぞれ の世代の会員がいます。年1回の総会と医療講演会、年1- 3回の交流会の場を持っています。正式な入会は大阪の本 部にお願いします。入会されなくても、もやもや病に関す る相談はいつでも受け付けていますので、お気軽にご連絡
		Eメール	yoshikawat@ jnioshwork.com	ください。電話不在時は、留守番電話にメッセージをお願 いします。
	高次脳機能障害若者の会 「ハイリハ東京」 http://www.hirehatokyo.com/	電話	03-3321-6478	20代から40代の高次脳機能障害の当事者と家族の集い。情
		Eメール	hirehatokyo@ gmail.com	報交換・交流を中心に、就労・病気・交通事故の相談支援 の活動。会員は全国。奇数月の第4土曜日に定例会あり。
	高次脳機能障害の子どもを ★ 持つ家族の会 ハイリハキッズ	電話	03-3909-2788	地域を問わず、参加可能(首都圏在住者が多い)。2か月 に1度に例会を開いています。定例会中、子どもは、別室に
	https://hirehakids.wixsite. com/homepage	Eメール	hireha.kids@ gmail.com	て専門職スタッフ、学生ボランティアによる保育が可能です。※要事前申請、おやつ代
	ハイリハジュニア 中学生から大学生の高次脳機能障 害当事者と家族の会 https://hirehajr.wixsite. com/homepage	電話	090-7204-6115	 2020~2021年コロナ渦により外出活動や交流会ができなく
37		Eメール	ais_wankororin_ 10240930@ yahoo.co.jp	なり、オンラインZOOMでの近状報告や話し合いを行っている状況です。
	脳損傷による 遷延性意識障がい者と家族の会 「わかば」 https://wakaba-senensei.com/	電話	090-9966-7206	六字市北东 ONN 16
38		FAX	03-3426-1081	交通事故等の脳外傷、脳血管の病気、低酸素脳症等で遷延性意識障がい(植物状態)と言われた重度後遺障がい者と その家族の会です。定期的な学習会開催や会報の発行等を
		Eメール	hisa4580−wkb@ chime.ocn.ne.jp	行い、会員同士の情報交換と知識の習得を行っています
	*	電話	090-1734-5114	当会は高次脳機能障がい者の家族同士が語り合い、困りごとの解決に向けて支えあう自助グループです。高次脳機能 障がいとなった原因・年齢・当事者との間柄 ・お住まいの
39	高次脳機能障がい者の家族の集い りんく http://link-2013.sakura.ne.jp/	Eメール	kurakata.rtk @gmail.com	地域は問いません。大切な家族が病気や事故で脳を損傷したことで、様々な問題に直面して戸惑い、先行きが不安になります。介護に疲れてしまった時や、当事者への対応に悩んだことなど話題を共有する場として、毎月1回国立市周辺で集まっています。また、支援者との連携も大切と考え、専門職と交流する中で共に学びあう機会も大切にしています。

	名称	連絡先		備考
40	★ 高次脳機能障害者と家族の会 http://www.kouji-kazokukai.org/	電話	03-3200-8970 <太田>	原因を問わず、後遺症としての高次脳機能障害を考えているので、会員はいろいろな方がいます。1998年7月に発足以来、国や東京都、各自治体に働きかけたり、講演会で学
		Eメール	koujinou_kazokuka i@yahoo.co.jp	び、交流会で情報交換をしています。
	*	電話	042-350-3292	
41	脳損傷・高次脳機能障害 サークルエコー https://www.circle-echo.com/	FAX	049-266-4855	zoomを活用した家族会と支援者との意見交換を実施。その 情報をもとに簡単なサポート集を作成します。
	TILLED S .//www. CTT GTE-ECTIO. COIII/	Eメール	tama_and_uzura@ yahoo.co.jp	
	特定非営利活動法人 日本失語症協議会 http://www.japc.info/	電話	03-5335-9756	 失語症や構音障害の言語障害者の回復や社会復帰を図った
42		FAX	03-5335-9757	り、生きがいを見つけ、生活の向上と社会参加の促進を図 る活動をしている。都内には、15友の会、全国には、98友
		Eメール	office@japc.info	の会が加盟している。
	軽度外傷性脳損傷友の会 http://mild-tbi.net/	電話	080-3482-1020 <斎藤>	 外傷性脳損傷のうち(TBI)、受傷後の意識障害などが軽度 である患者と家族の会です(MTBI)。脳の器質的障害によ
43		FAX	03-3683-9766	る精神障害である高次脳機能障害や、身体性機能障害である運動障害・感覚障害・神経因性膀胱・脳神経麻痺などが 生じます。
		Eメール	spkg3wa9@ festa.ocn.ne.jp	
	特定非営利活動法人 交通事故後遺障害者家族の会 https://koisyo.com/	電話	042-361-7386	本会は交通事故犯罪被害者重度障害者家族が助け合って人 生を取り戻す活動をする日本でオンリーワンの会です。活 動は多岐に渡りますが実績のある弁護士を活用して加害者
44		Eメール	koisyo@ mub.biglobe.ne.jp	側から民事裁判で真実を反映する賠償金を取り戻す活動団体です。福祉制度による重度障害者の救済は他の団体と協力して制度の改善を求める等活動しています。
	★ 一般社団法人 交通事故被害者家族ネットワーク http://www.jiko-kazoku.com/	電話	03-6661-1575	交通事故により脳損傷を負った当事者やご家族が孤独にな らないように、より良い解決に向けて生活支援をいたしま
45		FAX	03-6661-1585	す。事故直後からの社会保険、社会福祉制度等の活用をサポートしています。交通事故において、様々な支援内容がありますが、自ら申請しないと活用できませんのでご遠慮
		Eメール	info@ jiko-kazoku.com	なくご相談ください。無料で対応しております。
	<千葉県> ハイリハちば http://hairihachiba. g2. xrea. com/	電話	090-1103-4738	偶数月の第3日曜日、午後1時より3時間程度、20歳代か
46		FAX	0476-33-3081	ら40歳代の若者を中心に楽しい一時を過ごしています。千葉県リハビリテーションセンターが主な活動拠点ですが、
		Eメール	kimottama_satomi_ kaasan@ yahoo.co.jp	香澄公園や青葉の森公園で活動する月もあります。
47	<埼玉県三郷市> 特定非営利活動法人 地域で共に生きるナノ https://nanojp.jimdofree.com/	電話 (FAX兼)	048-951-1817	 三郷市より委託: 地域活動支援センターⅡ型、相談支援セ ンター(輪・笑・和)、認知症カフェ
		Eメール	nanochikatu@ amail.plala.or.jp	埼玉県より委託: ピアカウンセリング事業 (年20回)

48	★ <新宿区> 特定非営利活動法人VIVID (ヴィヴィ) http://www.vivid.or.jp/	電話	03-5849-4831	高次脳機能障がいに関する普及啓発活動などを行っています。 当事者と家族が、もう一度人生のスタートラインに立
		FAX	03-6908-3664	つことができるように、事業を通して支援を行っています。事業は、指定特定相談支援事業と就労継続支援B型事業
		I Fメール	mba-vivia@	の2つです。相談業務は、高次脳機能障害相談支援VIVIDで 受付けています。電話番号:03-6380-2015

